



第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム

2018年10月21日(日) 開催

TECHNICAL GUIDE BOOK



主催：JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
山口県自転車競技連盟

Ver.1012.5

●大会実施概要

1. 名 称 …第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム
2. 主 催 …JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
/ 山口県自転車競技連盟
3. 共 催 …周南市
4. ツアー協賛 …株式会社シマノ / パナソニック サイクルテック株式会社
/ 株式会社パールイズミ / 一般社団法人自転車協会
/ 広友レンタリース株式会社 / 株式会社日本旅行 / 株式会社スポーツITソリューション
5. 協 力 …株式会社 フィリップス・ジャパン / 萌えサミ実行委員会
6. スケジュール

2018年10月21日（日）

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム 代表者	コミッセル
駐車場オープン	6:30	-				
試走	8:00	8:50	コース	●		
ライセンスコントロール (チームアテンダント)	8:00	9:00	受付テント	●	●	○ ※担当者
ライセンスコントロール (選手)	8:00	9:30	受付テント		●	○ ※担当者
役員打合せ	8:10	8:30	受付テント		●	●
マネージャーミーティング	9:00	9:30	受付テント		●	○ ※パネル
一般の部 受付	8:30	12:30	受付テント	一般●		○ ※担当者
一般の部						
バンビーノ (小学3年生以下)	9:00	9:15	0.5周 (600m)	一般●		●
キッズ (小学6年から4年生)	9:00	9:15	1周 (1.2km)	一般●		●
ユース (中学生以下の男子)	9:15	9:45	7周 (8.4km)	一般●		●
レディース (女性)	9:15	9:45	7周 (8.4km)	一般●		●
スポーツ (中学生以上の男女)	9:45	10:15	10周 (12km)	一般●		●
E3-1	10:30	11:00	14周 (16.8km)	●		●
E3-2	11:00	11:30	14周 (16.8km)	●		●
E2	11:30	12:10	20周 (24km)	●		●
F	12:10	12:50	20周 (24km)	●		●
E1	12:50	13:50	27周 (32.4km)	●		●
一般の部						
1時間エンデューロ	14:30	15:30		一般●		●
表彰式	競技終了後		表彰ステージ	●		

7. 競技種目

【JBCF】

クラス	競技内容	距離	所要時間	レースレーティング
E1	27 周	32.4km	0h54'00"	Bc
E2	20 周	24km	0h40'00"	Cc
E3	14 周	16.8km	0h28'00"	Dc
F	20 周	24km	0h40'00"	Fc

※本大会は地域支援大会の対象のため、「JBCF 大星山ヒルクライム」にも出走した選手には両大会の合算した取得ポイントの20%の付加ポイントを与える。

【一般の部】

内容	詳細	距離	所要時間
バンビーノ (小学3年生以下)	0.5 周	0.6km	0h02'15"
キッズ (小学6年から4年生)	1 周	1.2km	0h02'00"
ユース (中学生以下の男子)	7 周	8.4km	0h14'00"
レディース (女性)	7 周	8.4km	0h14'00"
スポーツ (中学生以上の男女)	10 周	12km	0h20'00"
1時間エンデューロ			1h00'00"

【各クラス エントリー人数】

- ・E1 : 45 名
- ・E2 : 32 名
- ・E3 : 52 名
- ・F : 9 名

8. 競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、JBCF GUIDE <競技編>の最新版、大会特別規則により運営いたします。

参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、『JCF競技規則集』

及び『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』に基づきます。必ず、確認をして大会に備えてください。

http://www.jbcf.or.jp/images/2018/05/JBCF-GUIDE_2018_2_0531..pdf

『JCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用してください。

<http://jcf.or.jp/road/rule/>

※競技規則集(本)の購入希望者はメールにて連絡してください。

- (1)マドスタート方式の個人クリテリウムロードレースとする。最終周回の着順によって最終順位を決定する。
- (2)ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。
- (3)ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』を参照のこと。
- (4)マネージャーミーティングには必ず出席する事。その際には、チーム・アテンド受付を済ませておく事。なお、連絡事項等はマネージャーミーティングにて発表する。なお、出席者は各チーム2名までとする。
- (5)ライセンスコントロール時にサイン済みの今年度のライセンスを提示する事、ライセンスが手元に届いていない場合は、申請書の控えを持参する事、ライセンス・申請書控のコピー及びライセンスのコピーは認めない。
ライセンス等を提示できない場合はペナルティを支払う事で参加を認める。
- (6)ジュニア、ユースの選手のギア比規制は、JCFの競技規則に準ずる。
(ジュニア、U17、U15、U13に該当する選手は各ギア比規制に準ずること)

- (7)重量を重くする目的の付加物は認めない。
- (8)スケジュール及び競技内容は変更する場合がある。
- (9)予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレース・ディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
- (10)スタートリスト
各 E1、E2、E3、F カテゴリーのスタートリストは JBCF ホームページで発表し、一般競技のカテゴリーのスタートリストは、山口県自転車競技連盟のホームページで発表するので、選手やチーム代表者は各ホームページを確認すること。

9. その他参加にあたっての注意事項

- (1)選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
- (2)事前にホームページのレーサーリストで選手のボディNo.を調べて来て頂けると受付が円滑に進められます。
- (3)コース試走は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。
- (4)前日受付はいたしません。大会当日のみの受付です。 ※大星山 HC に出場した選手は受付不要です。
- (5)一般の部との W エントリーを認める。参加申し込みは、山口県自転車競技連盟のホームページを参照のこと。
- (6)出走サインはスタートの 10 分前までに行うこと。
- (7)スタート時間等は申込み人数により後日、変更する場合がある。
- (8)土日両日参加する選手は『フレームプレート』『ボディゼッケン』『計測タグ』は同じ物を使用する。

●コミッセール

レースディレクター：棟久 明博（山口県自転車競技連盟）

チーフコミッセール：出田 純也（香川県自転車競技連盟）

コミッセールパネル：出田 純也、棟久 明博、河賀 敦、小川 知大、見崎 仁郎

●会場（詳細一覧）

開催地	周南緑地運動公園内特設コース（1周約 1.2km） 住所：山口県周南市大字徳山 405-1
大会本部	周南緑地運動公園内 特設テント 住所：山口県周南市大字徳山 405-1
ライセンスコントロール （選手、チームアテンダント）	周南緑地運動公園内 受付テント 住所：山口県周南市大字徳山 405-1 10月21日（日） 8:00 ～ 9:00 ※チームアテンダント 10月21日（日） 8:00 ～ 9:30 ※選手
マネージャーミーティング	周南緑地運動公園内 受付テント 住所：山口県周南市大字徳山 405-1 10月21日（日） 9:00 ～ 9:30
役員打合せ	周南緑地運動公園内 受付テント 住所：山口県周南市大字徳山 405-1 10月21日（日） 8:10 ～ 8:30
選手駐車場 / 観戦者駐車場	選手及び観戦者駐車場は所定のエリアに駐車すること。 駐車場の開門時間は 6:30 とする。警備員等は配置しないので各自の責任で駐車すること。 MAP③参照

10/21 (日)	第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム	
	MAP①	コースマップ



10/21 (日)	第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム	
	MAP②	会場レイアウト



10/21 (日)	第3回 JBCF しゅうなんクリテリウム	
	MAP③	関係者駐車場



・選手、観戦者、プレスは駐車場①および②へ駐車すること。6:30に開門する。

駐車場① 補助陸上競技場(土質)

駐車場② 周南市水泳場駐車場(アスファルト)

※競技車両および役員用駐車場は別途案内にて周知をする。

・駐車禁止エリアは一般利用者専用、緊急車両の動線になるので駐車を禁止する。

第 3 回 JBCF しゅうなんクリテリウム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第 1 部 総務事項

A. 第 3 回 JBCF しゅうなんクリテリウム

一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置 ※会場の救護所では応急処置のみとなります。

山口大学医学部附属病院

〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1 TEL 0836-22-2111

山口県立総合医療センター

〒747-8511 山口県防府市大字大崎77番地 TEL 0835-22-4411

Part2 Technical Aspects / 第 2 部 競技事項

ARTICLE 1. / 第 1 条 主催者

この第 3 回 JBCF しゅうなんクリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)および山口県自転車競技連盟が主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2018 年 10 月 21 日に行われる。

ARTICLE 2. / 第 2 条 参加について

この大会は、JBCF GUIDE 2018-1<登録編>に従い、2018 年度 JBCF 時加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCF が特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第 3 条 JBCF レースランキング

この大会は、「大会実施概要 7.競技種目」に記載のレーティングに従い、JBCF 2018 Road Series ポイント表に定められたポイントが付与される。また、本大会においては地域支援大会の対象のため、特別付加ポイント制度が適用される。(JBCF GUIDE 2018-2<競技編>参照)付与されたポイントは、JBCF レースランキングに反映される。

ARTICLE 4. / 第 4 条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.6「MAP②：会場レイアウト」に記載の通りとし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 6.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第 5 条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、大会本部近くのインフォメーションボード、JBCF のホームページに掲載する。

ARTICLE 6. / 第 6 条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第 7 条 招集・出発

(1) 招集 競技者はスタート時刻の 10 分前までにサインシートにサインした上で、招集場所に集合し準備しなければならない。出走サインは検車エリアにて実施する。

サインシートと招集の場所は、P.6「MAP②：会場レイアウト」を参照のこと。

(2) 出発 スタート時刻 10 分前から通告に従い招集場所からスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第 8 条 飲食料の補給

コース上における飲食料の補給は認めない。

ARTICLE 9. / 第 9 条 ニュートラルサポート

本大会においてニュートラルサポートは実施しない。

ARTICLE 10. / 第 10 条 タイムアウト

周回遅れもしくは、周回遅れになると見込まれる場合には失格とする。

失格の宣言はコントロールラインの審判もしくは、移動審判によって行われる。

※数名の周回アップはアドバンテージを認める。

ARTICLE 11. / 第 11 条 スタート方式

スタートは移動審判の先導によるローリング方式とする。

ARTICLE 12. / 第 12 条 棄権、失格

失格、または棄権した競技者は、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 13. / 第 13 条 ペナルティ

ペナルティは、JCF 競技規則、及び JBCF GUIDE による。

ARTICLE 14. / 第 14 条 表彰

この大会においては、最終周回の着順による最終順位について下記の通り、表彰される。

- (1) E1、E2、E3 1 位～6 位 賞状 (JBCF 規定)
- (2) F 1 位～3 位 賞状 (JBCF 規定)

※出走人数が 5 名以下の場合、1 位のみ表彰とする。

※入賞対象者は大会終了時までには受付にて賞品を受け取ること。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

ARTICLE 15. / 第 15 条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。各ツアアの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

ARTICLE 16. / 第 16 条 アンチドーピング検査

JCF 規則ならびに UCI 規則に準じる。

ARTICLE 17. / 第 17 条 機材補給

各チームによる機材補給を所定の機材ピットのみで認める。

機材ピットでサポートするチームスタッフは有効なライセンス保持者もしくは、JBCF チームアテンダント講習修了者とする。

機材ピットはダブルピットとする。位置は P.5「MAP①：コースマップ」を参照すること。

競技者は、機材ピット以外でのボトル等の投棄をしてはならない。

ARTICLE 18. / 第 18 条 ニュートラリゼーション

各カテゴリにおいて審判員による認定がされた場合 2 周回のニュートラリゼーションを認める。

【適用条件：正当な落車、パンク、自転車の重要な部分の破損】

ニュートラリゼーションを申請する場合にはチームピットもしくはコントロールラインまで移動して、役員にアピールを行い認定を受けること。正当な落車の場合はこの限りではない。

また、復帰については役員の指示に従うこと。

ニュートラリゼーションは残り 3 周回以降で復帰することは出来ない。

最終周回に認められる事故にあった場合は、完走扱いとし完走者の最後着の順位を付与するものとする。